(様式2(1))

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム桃山台

作成日: 平成 30年 10月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	毎月目標をたて「自分史ノート」の記入の徹底 は出来ているが、職員の観察力(聞き出す力) を向上させたい	ご入居者の「思い、ニーズ」が聞きだせるような声かけの仕方、場所、時間を工夫する	目標を具体的にし的を絞ることで、聞き出したい事を引き出しやすくし、職員が出来るだけ統一した事柄を聞きだすことで、「本人本位」のケアプラン作成に繋げるケアプラン作成前には、会議内で「自分史ノート」からケアプランに繋がる所がないか検討する	12ヶ月
2	27	日々のケース記録は詳しく記入できているが、 要点を探す際には見つけにくい	誰が見ても分かりやすいケース記録の記入	今まで通りケース記録を詳しく記入することは 変更せずに、様式、記入の統一・方法を検討 し、分かりやすいケース記録を目指す	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5		日の棚については、白コ部体質日の心を記るして			ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。